

令和6年度

適 性 検 査 I

注 意

- 1 問題は [1] から [5] までで、19ページにわたって印刷してあります。
- 2 検査時間は45分間です。
- 3 声を出して読むではいけません。
- 4 解答はすべて解答用紙にはっきりと記入し、**解答用紙だけ提出**しなさい。
- 5 解答を直すときは、きれいに消してから、新しい解答を書きなさい。
- 6 **性別・受検番号**は解答用紙の決められた欄^{らん}2か所に必ず記入しなさい。

さいたま市立浦和中学校

1

花子さんは、図書館でおもしろそうなタイトルの小説を見つけたので、読んでみることにしました。

次の文章は、朝比奈あすか^{あさひな}著^{ちよ}「君たちは今が世界^{すべて}」(KADOKAWA)の一部です。これを読んで、問1～問4に答えなさい。

朝比奈あすか著「君たちは今が世界」KADOKAWA
404ページ11行目から410ページ5行目の文章による

著作権法の都合により、掲載できません

(一部に表記、ふりがなをつけるなどの^{へんこう}変更があります。)

- ※1 こわばる……かたくなる。 ※2 反芻する……くりかえし考える。
※3 パニック……混乱した状態。 ※4 把握する……理解する。
※5 工程表……作業を進めていく順序を書いたもの。ここでは、折り紙の折り方が書かれたもの。
※6 修復する……直して元にもどすこと。 ※7 石畳……平らな石をしきつめてある場所。
※8 灰か……かすか。ほんの少し。
※9 みちる……ほのかの妹。みちるは、石畳を通るときは白い石だけを踏むというほのかが決めたルールを一緒に実行していた。

問1 下線部①「なぜだかほのかは、泣きたくなかった」とありますが、ほのかが泣きたくなかったのは、どんな気持ちになったからですか。次の空らん にあてはまる言葉を、本文中から4字で書きぬき、空らん にあてはまる内容を、20字以上30字以内で書きなさい。

自分にできることは ような気がしていたが、武市の嘘のない言葉にふれて、
 から。

問2 本文中の空らん にあてはまる言葉として最も適切なものを、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 目を疑った イ 手をこまねいた
ウ 足がすくんだ エ かたの荷が下りた

問3 下線部③「目の前の顔は暗く沈んだ」とありますが、武市の顔が暗く沈んだ理由を、ほのかはどのように考えましたか。次の空らん にあてはまる内容を、本文中から26字で書きぬきなさい。(句読点や記号は1字と数えます。)

武市は という気持ちから、ほのかに折り紙を続けてほしかったのに、ほのかがもうこの先折り紙をやらないと受け取ってしまったと考えたから。

問4 花子さんは、学級の朝読書の時間にこの作品を友達と読み合い、下線部④「武市と別れて、ほのかは走った。」について、なぜほのかは走ったのかを話し合っています。次の【先生と花子さんたちの会話文】の空らん 、 にあてはまる内容として最も適切なものを、それぞれ、あとのア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

【先生と花子さんたちの会話文】

先生：最後の場面の下線部④に「武市と別れて、ほのかは走った。」とありますね。ほのかはなぜ走ったのでしょうか。

太郎さん：下線部④の前にえがかれているほのかの様子や発言、「友達との約束が、世界を明るくしてくれる。」などの記述から、 のだと考えられます。

先生：太郎さん、記述をもとに、ほのかの心情をきちんと読み取ることができましたね。そのような気持ちが表れた結果として、ほのかは走っていますね。

花子さん：わたしは「何かが自分を見ているのかもしれない。でも、その何かは、見守ってくれているのかもしれない。」の部分にほのかの心情の変化が表れていると思います。一つ目の「何か」は、ほのかが代表委員になって教壇に立ったときに周りから感じた視線のことを表しているのだと思います。二つ目の「何か」は、「自分を見ている」視線とは対照的に、「見守って」くれています。ほのかは、武市との交流を通して ので、明るい気持ちになって、走り出したのだと思います。

先生：花子さんもすばらしいです。この物語の大事な部分を読み取れていますね。

の選択肢

- ア 武市と約束したことで自分が折り紙の世界に入っていくことを実感し、いつか折り紙で武市を追いついてみせるといふ決意を体で表した
- イ 武市のおかげでみんなと仲良くなれたことに気がつき、武市への感謝がどこからともなくあふれてきて走らずにはいられなかった
- ウ 武市との交流が次も約束されていると思うと明るい気持ちになり、わくわくしてじっとしていられなくなって思わず走った
- エ 武市のやさしさにふれたことで異性としてひかれ始め、照れくささやはずかしさでむずむずして勝手に体が動いてしまった

の選択肢

- ア 自分が実は能力が高く、みんなの自分に対する評価はまちがっていると知った
- イ 自分は武市だけでなく、みんなから好かれているということに気づいた
- ウ 自分が決めていたやり方以外にも、石畳の歩き方にはいろいろあると感じた
- エ 自分を見る視線には、^{きび}厳しいものだけでなく温かいものもあるとわかった

太郎さんは、「言葉」に興味があり、先生にたずねたところ、次の本を紹介してもらいました。

次の文章は、矢萩邦彦著「自分で考える力を鍛える 正解のない教室」(朝日新聞出版)の一部です。これを読んで、問1～問4に答えなさい。

ここまで、言語と思考や思想は密接に関係しているという話をしてきましたが、そもそも、言語や言葉ってなんでしょうか？ 言語というのは意思伝達の手段として音声や文字を使う記号の※¹システムです。

言葉が分からない外国で買い物をするとき、欲しいものが※²ショーケースのなかにあったら、あなたならどうしますか？

たぶんケース越しに、欲しいものを指さしますよね。もし言葉が分かれば指をささずに買うことができます。つまり、「指をさす」ということと言葉は「相手に伝えるための A 」ということでは同じ機能があります。

「①月を指せば指を※³認む」ということわざがあります。夜空にかがやく月を指さしているところを想像してください。この場合、相手に見てもらいたい対象は月で、指は単に指し示すものです。それなのに、相手は指を見ている状態です。つまり、伝わっていない。

それに対して「②月を見て指を※⁴忘る」ということわざがあります。月を指さされたら、月を見て、指し示した指のことは忘れる。ものごとの※⁵本旨を理解することが重要で、手段にこだわってもしかないということです。

これを言語にいいかえると、B が「名前(言葉)」を、C が「そのもの(伝えたいこと)」を表します。つまり、言葉というのは何かを指し示しているだけで、それ自体ではないということです。

もちろん、月を指し示すとき、月と指のあいだには、物体としての月だけでなく、空気感や感情、時間の経過などの「見えないもの」も存在しますが、いずれにしても指さす人がそれを意図していなければ意味はないでしょう。

近代言語学の父と呼ばれる※⁶ソシュールは、言葉や記号というのは、「指し示すもの(表現)」と「指し示されるもの(意味)」のイメージがセットになってはじめて機能するとなりました。片方では成り立たない。言葉だけ知っていても、それが意味するものをイメージできなければその言葉を知っていることにはならない、というわけです。

生後19か月で視力と聴力を失った作家ヘレン・ケラーは、家庭教師サリヴァンが水を触らせることで※⁷waterという言葉を理解しました。このとき起きていたのは、waterという文字列と視覚と聴覚以外の感覚でとらえた水そのもののイメージが結びついたということです。

ぼくたちは生まれてから③身体的な感覚に言葉を結びつけるという方法で、言語を※⁸獲得してきました。しかし、ぼくたちは大人になるにつれ、体感して獲得したわけではない言葉を大量にあつかうようになります。

イメージと結びついていない言葉は、④暗号(コード)と同じです。情報化が進む社会では、ぼくたちは日々、大量の知らない言葉にさらされます。それは知らないことを知り、世界を広げるチャンスでもあります。同時にイメージが※⁹ひもついていない〈暗号〉を集めてしまう※¹⁰リスクもあります。

ではどうしたらよいか。知らない言葉に出会ったら、ヘレン・ケラーのように言葉とイメージとが

セットになるような体験をすることが一番ですが、すべての言葉を体感することは不可能です。であれば、意味を調べたり、それを想像したりすることでイメージを獲得していく必要があります。

学習においても、意味が分からないまま漢字や単語を丸暗記したり、イメージできないまま教科書や参考書を読み進めても、記憶することも難しいですし、使える知識になりません。大切なのは言葉が指示す対象を想像できるかどうかです。

物語や誰かの話だって、想像できなければ面白くないですし、ついていけなくなります。

では、⑤知識や記憶のなかにイメージがなく、辞書やインターネットもない場合はどうしたらよいでしょうか？

相手が見たことのない場所や、食べたことのないものの話をすることはありますよね。そういうとき、ぼくたちは、相手の知っていることを推測し、自分の知っている言葉や経験を活用します。

たとえば、「バナナ」という言葉を知らず、食べたこともない人にバナナを説明してみてください。どうなりましたか？ それは説明であると同時に※11メタファーだといえます。いくら言葉を連ねたところで、実体のない言葉の※12羅列です。具体的にはなっても、そのものにはなりえません。相手が経験してきたことを推測し、イメージできる言葉を重ねていく方法が近道です。

そのときに、自分の体験量や、想像してきた量がものをいいます。そのようにして実体がない〈言葉〉を組み合わせ、ぼくたちは考え、コミュニケーションをとっているんですね。

(一部に省略、表記、ふりがなをつけるなどの変更があります。)

※1 システム……しくみ。

※2 ショーケース……商品などを見せるためのたな。

※3 認む……「認める」の古い言い方。

※4 忘る……「忘れる」の古い言い方。

※5 本旨……もともと伝えようとしていた内容。

※6 ソシユール……言語学者。「近代言語学」は、ソシユールの研究から始まったと言われている。

※7 water……「水」を表す英語。

※8 獲得……手に入れること。

※9 ひもづく……あることが別のことと結び付けられている。

※10 リスク……危険。

※11 メタファー……「～のような」など、直接たとえる表現を使わないたとえのこと。

※12 羅列……ずらりと並んでいること。

問1 本文中の空らん A B C にあてはまる、本文の内容をふまえた適切な言葉を、本文中から、 A は2字で、 B C はそれぞれ1字で書きぬきなさい。

問2 下線部①「月を指せば指を認む」、下線部②「月を見て指を忘る」とありますが、これらのことわざの意味に合う最も適切な例を、次のア～エの中からそれぞれ1つずつ選び、記号で答えなさい。

ア たわむれる犬たちを見ながら、「あの黒い犬の名前は」と聞かれたが、聞きまちがえてしまい、白い犬の名前を答えた。

イ 遠足で移動するバスの中で、バスガイドさんから「窓をごらんください」と言われて横を見ると、富士山が見えた。

ウ 数か月前に買ったチケットをなくしてしまい、問い合わせ窓口の人に「再発行はできますか」と電話で問い合わせた。

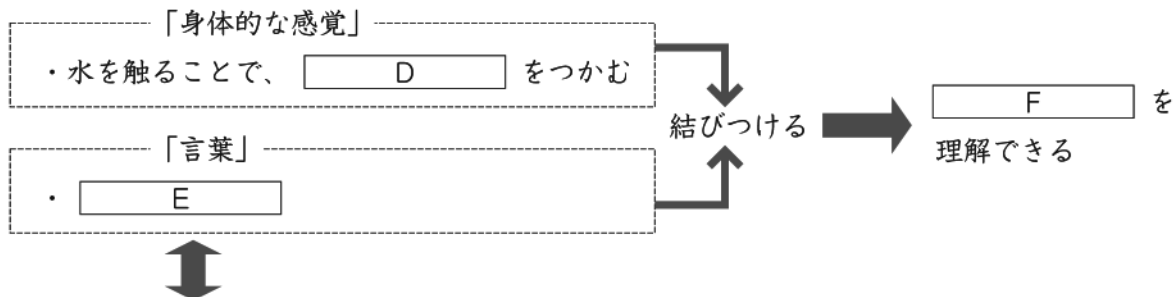
エ 「お会計はこれではらっておいて」と母から財布を手わたされて、「財布じゃ支はらえないよ」と言った。

問3 下線部③「身体的な感覚に言葉を結びつける」、下線部④「暗号（コード）」について、太郎さんは理解した内容を次のように図にまとめました。【太郎さんのまとめ】について、あとの問いに答えなさい。

【太郎さんのまとめ】

●「身体的な感覚に言葉を結びつける」とは？

【ヘレン・ケラーの場合】



●暗号（コード）とは？ → G のこと。

- (1) 【太郎さんのまとめ】の空らん 、 、 にあてはまる言葉を、それぞれ10字程度で本文中から書きぬきなさい。英単語を書きぬく場合は、アルファベット1字を1字と考えなさい。たとえば、「pen」は3字とみなします。
- (2) 【太郎さんのまとめ】の空らん には、「暗号（コード）」とはどのようなもののことなのか、その説明があてはまります。あてはまる内容を、「意味」「機能」という言葉を使って、35字以上45字以内で書きなさい。

問4 下線部⑤「知識や記憶のなかにイメージがなく、辞書やインターネットもない場合はどうしたらよいでしょうか」について、太郎さんと留学生のジムさんは、うまく説明ができるかどうかを、会話をしながら確かめています。【太郎さんとジムさんの会話】を読んだうえで、下線部⑤のような場合に、どのようなことが必要だと筆者が述べているか、より適切なものをあとのア～オの中から2つ選び、記号で答えなさい。

【太郎さんとジムさんの会話】

ジムさん：Do you ^{※1}know tangerines?
 太郎さん：No, I don't.
 ジムさん：It's a fruit. The color is orange.
 太郎さん：I see.
 ジムさん：It's ^{※2}round. It is ^{※3}sour.
 太郎さん：Is it ^{※4}like an orange?
 ジムさん：Yes, it is.

※1 know ……～を知っている

※2 round ……丸い

※3 sour ……すっぱい

※4 like ……～に似ている

- ア 自分の言葉での説明を、相手の経験をふまえながら実体に近づけられるように重ねる。
 イ 相手の経験を推測し、言いかえた表現を使いながら実体を的確に言い当てる言葉を探す。
 ウ 相手の知識を自分の知識より尊重しながら、自分にとってできるだけわかりやすい言葉を使う。
 エ 自分のもっている経験を活用し、相手にとって実体のある言葉だけを使うようにして話す。
 オ 相手の知識を想像し、相手がイメージできそうな言葉を自分の知識と経験の中からさがして使う。

環境問題に興味をもった花子さんは、燃料として活用される木材について書かれた本を見つけたので、読んでみることにしました。

次の文章は、吉川賢著「森林に何が起きているのか」(中央公論新社)の一部です。これを読んで、問1～問4に答えなさい。

燃材は、調理、暖房、発電のために燃やされる木材である。薪や木炭、※1ペレットなどがそうであり、原木丸太がすべて炭や薪、チップにされる場合と、樹木を伐採して※2用材にする際に伐り落とす枝や幹の一部が薪などとして使われるものがある。両者はあくまでも森林から収穫されて、直接エネルギーとして使われるものである。一方、※3林地残材や※4廃材がエネルギーとして使われても、統計上は燃材には含まない。しかし近年、①日本の燃材の中に占める廃材の割合が増えてきているため、2014年から日本の木材※5需給の資料には、廃材からの燃材も計上されるようになっている。

世界全体での燃材の生産量は19.4億立方メートルで、木材生産量の半分を占め、この用材と燃材の割合は10年以上変わらない。しかし、2019年に世界中で使われた燃料の89パーセントは※6化石燃料と原子力であり、燃材を含む※7再生可能エネルギーは世界のエネルギー消費量の5パーセントを占めるに過ぎない。

しかし、※8途上国では事情はまったく違う。燃材の70パーセント以上がアジアとアフリカで生産されており、途上国では燃材というよりも※9薪炭材というほうが実態をよく表している。

途上国では、燃材は伝統的な生活を支えるために唯一利用できる大切なエネルギー源である。ケニアでもマダガスカルでも、民家に入れてもらおうと、いくつかの石を丸く並べた三石かまどで小枝がいつも燃えていて、温かい。セネガルの村では直径5センチメートルほどの薪を3本くべれば昼食の準備が整った。

最近5年間で、燃材の生産量は4300万立方メートル増加した。地域別に見ると、アジアは減少したが、その他の地域はみんな増加した。アフリカの場合は、ほとんどすべての国で数パーセント増加し、中南米も全体の46パーセントを占めるブラジルで10パーセントの増加を示した。つまり、途上国はおおむねどこも徐々に生産量を増やしている。※10先進国でもアメリカが61パーセント増加し、英国も29パーセント増加した。しかし、その他の先進国には目立った変化はなく、それぞれの国の事情に応じて増減している。先進国で近い将来、木質資源が経済的発展を保証する安定したエネルギー源になるとは考えられない。しかし、※11燃材は二酸化炭素を増加させないクリーンなエネルギーとして、気候変動対策に有効であると認識されてきてもある。再生可能な※12バイオマスエネルギーとして、需要は拡大傾向にある。その典型例が2014年以降の日本の生産量の増加で、5年間で実に2.5倍増という突出した値を示している。

②開発途上国では、燃材は気候変動対策のための流行りの燃料などではない。世界統計は途上国のこうした炭や薪の現状と先進国の次世代エネルギーを同じテーブルの上で扱うので、途上国にとっての燃材の重要性が分かりにくく、エネルギー事情の現在の窮状も見えてこない。

途上国の薪炭材と先進国のバイオマスエネルギーは、どちらも地域環境の保全と密接に関係しているが、人々の生活との関係や地域社会への影響の仕方がまったく違っている。しかし、両者は同じ資源を取り合うので、今後は先進国による次世代エネルギーの需要増加が、途上国が伝統的に利用してきた燃材を搾取し、地域の生活を圧迫することになりかねない。

途上国でも、③太陽光や風力、地熱、バイオマスなどの再生可能エネルギーの利用拡大が進められている。住環境や生産基盤が劣化するのを防ぐために、身近な森林を薪炭材として過度に利用しないようにして、これまで使われてこなかったエネルギー源の利用を考えるという方針は間違っていない。そのためのさまざまな試みが続けられている。しかし、近代的な再生可能エネルギーを利用するための※13インフラ投資が、途上国で先進国と同じように進むとは考えにくい。新しい技術や資材を導入するにあたって、現地での利用が続くかどうかの十分な検討が欠かせない。たとえば、※14ソーラークッカーで調理ができたとしても、集光パネルは壊れるとすぐに代わりは手に入らないので、援助で手に入れた道具は壊れてしまうまでの1回限りのものになってしまう。また調理のための火は暖をとるためのものでもあり、太陽光で調理はできても相変わらず薪は使われ続けるだろう。地域住民が積極的に受け入れ、独自に技術を発展させて生活を変えるには、地域社会の※15ニーズとその置かれている状況を考慮して住民の活動を支援する視点が欠かせない。彼らがそれを作るか、購入し、利用し、修理できるものでなければならず、そのためには住民の能力を信頼することが最も重要になる。しかし、この点が疎かになっているケースも多い。支援事業が思うような成果をあげられない原因として、この視点を忘れてはならない。過保護も甘やかしも自立につながらない。先進国からの援助を前提とした実施計画ではなく、※16受益者に※17応分の負担をしてもらい、住民が自力で前進していくことに期待したい。それでこそその支援である。

(一部に省略、表記、ふりがなをつけるなどの変更があります。)

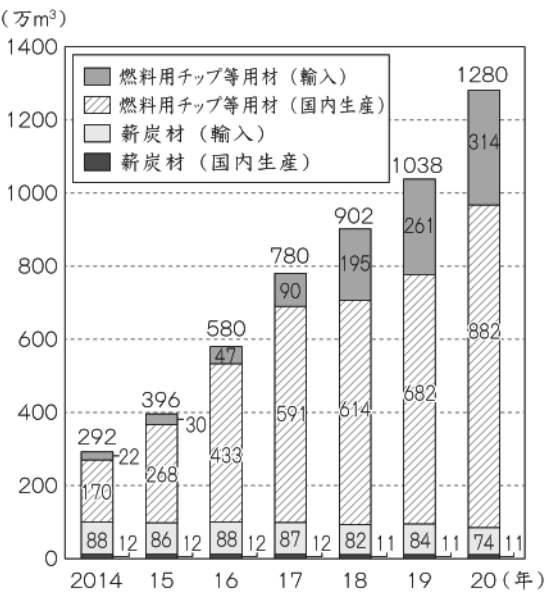
- ※1 ペレット……木くずなどの廃材を、小さい筒型に圧縮した固形の燃料。
- ※2 用材……建築や工事、家具などに使用する木材。
- ※3 林地残材……樹木を伐採した後に伐り落とされる枝など、森林に放置される木材。
- ※4 廃材……いらなくなった木材。
- ※5 需給……市場において、求めることとあたえること。
- ※6 化石燃料……石油や石炭、天然ガスなど、地中にうまっている燃料。
- ※7 再生可能エネルギー……太陽光、風力、地熱など、永続的に供給され、継続的に利用できるエネルギー。
- ※8 途上国……経済や産業が十分に発展していない国。開発途上国。
- ※9 薪炭材……薪や炭として使用する木材。
- ※10 先進国……産業などが発達しており、経済的に豊かな国。
- ※11 燃材は二酸化炭素を増加させないクリーンなエネルギー
……燃材は燃やすと二酸化炭素を発生させるが、燃材のもととなる樹木は成長する過程で二酸化炭素を吸収するため、化石燃料より環境によいとされている。
- ※12 バイオマスエネルギー……動植物に由来する資源であるバイオマスを原料として得られるエネルギー。
- ※13 インフラ投資……電気、ガス、道路、通信など、経済や産業、国民生活を営むために必要な設備やサービスを整備するため、資金を出すこと。
- ※14 ソーラークッカー……太陽光のみをエネルギー源とする調理器具。
- ※15 ニーズ……要求。求めているもの。
- ※16 受益者……何かから利益を受ける人。
- ※17 応分……身分・能力にふさわしい程度。

問1 下線部①「日本の燃材」について、日本の燃材に興味をもった花子さんが調べたところ、資料1と資料2を見つけ、これらの資料からわかることを次のようにまとめました。【花子さんのまとめ】の空らん A B C にあてはまる内容を、 A と B は小数第1位を四捨五入した整数の値を書き、 C は資料2から書きぬきなさい。

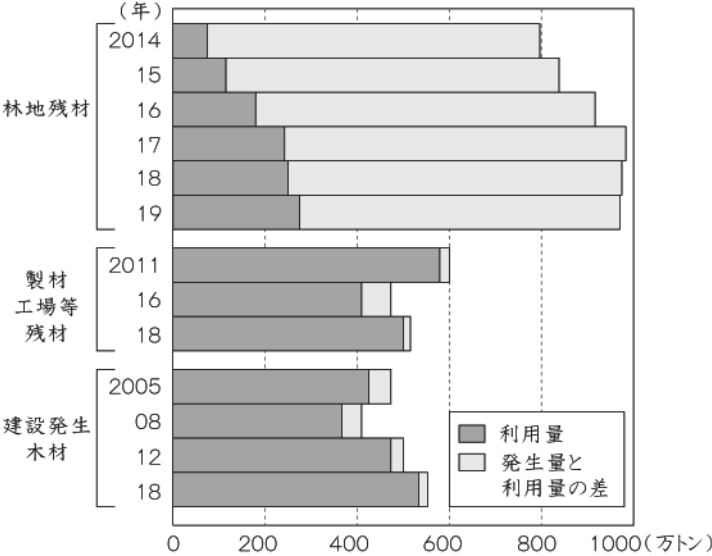
【花子さんのまとめ】

日本の燃材の自給率は、2014年から2020年までの間に約 A %から約 B %に増加しました。また、今後利用できる燃材の量を増加させるためには、 C をより効率よく使うことが求められています。

資料1 燃材の国内消費量の変化



資料2 ＊木質バイオマスの発生量と利用量



※ 木質バイオマス……木材に由来する生物資源。
（資料1、資料2は林野庁「令和3年度森林・林業白書」をもとに作成）

問2 下線部②「開発途上国では、燃材は気候変動対策のための流行りの燃料などではない」とありますが、筆者はこの部分でどのようなことを述べようとしていますか。最も適切なものを、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 先進国では経済的発展のための安定したエネルギー源として燃材の使用量を増加させようとしているが、途上国ではすでに燃材は安定したエネルギー源として利用されているということ。
- イ 先進国には高い技術力があり燃材を多く生産できるが、途上国は燃材を大量に生産することが困難なため、先進国における燃材の価値は、途上国での価値よりも高いということ。
- ウ 先進国にとっての燃材は化石燃料の代わりに用いるものという位置づけだが、途上国にとっての燃材は、経済的発展を成し遂げるための大切な輸出品であるということ。
- エ 先進国にとっての燃材は、地球環境保全の面で代替使用の需要が高いエネルギーだが、途上国にとっての燃材は、生活を営むうえで欠かせないものであるということ。

問3 下線部③「太陽光や風力、地熱、バイオマスなどの再生可能エネルギーの利用拡大が進められている」とありますが、花子さんは再生可能エネルギーについて調べて発表することになり、太陽光発電、風力発電、地熱発電のそれぞれの発電の仕組みや違い（長所、短所）を次の【花子さんのメモ】と【表】にまとめました。【表】の空らん 、、 にあてはまる発電の組み合わせとして最も適切なものを、あとのア～カの中から1つ選び、記号で答えなさい。

【花子さんのメモ】

- ・太陽光発電……太陽の光エネルギーを太陽電池で直接電気に変換する発電方法。
- ・風力発電……風の力を利用して風車を回し、回転運動を発電機で電気に変換する発電方法。
- ・地熱発電……地中深くから取り出した蒸気で直接タービンを回し、回転運動を発電機で電気に変換する発電方法。

※ タービン……蒸気などを羽根車に当て、エネルギーを回転する力に変える装置。

【表】

	a	b	c
長所	山の上や海洋上に設置すれば、より多くの電気を作ることが可能である。	季節、天候、昼夜を問わず安定して発電できる。	基本的に設置する地域に制限がなく、さまざまな未利用スペースを活用できる。
短所	季節や天候により発電量が変化する。	エネルギー源を利用するための開発が必要となる。	時間帯や天候により発電量が変化する。

- | | | | |
|---|---------|---------|---------|
| ア | a 太陽光発電 | b 風力発電 | c 地熱発電 |
| イ | a 太陽光発電 | b 地熱発電 | c 風力発電 |
| ウ | a 風力発電 | b 太陽光発電 | c 地熱発電 |
| エ | a 風力発電 | b 地熱発電 | c 太陽光発電 |
| オ | a 地熱発電 | b 太陽光発電 | c 風力発電 |
| カ | a 地熱発電 | b 風力発電 | c 太陽光発電 |

問4 先進国と途上国のあり方について、筆者の考えとして最も適切なものを、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 先進国から途上国へのエネルギー利用支援は、途上国における地域社会の状況などに合っているかということと、途上国の人々の能力を使って自力で活用できるかということの2点を考慮して行われたときに、はじめて実現できる。
- イ 先進国が途上国へエネルギー利用に必要な資材や道具を援助したとしても、途上国の人々がそれらを活用し続けられるとは限らないため、先進国は途上国へ援助を行う前にインフラ投資を行い、環境を整えるところから準備する慎重さと計画性が大切である。
- ウ 先進国が途上国への援助を成功させるには、今まで見落としがちであった、途上国の人々が作ったり修理したりできるかという視点で新たな道具を作ることが必要だが、途上国の人々がその道具を完全に使いこなせるまでは、先進国の継続的な支援が求められる。
- エ 途上国での新たなエネルギー源の利用は、途上国の人々が先進国からの援助や支援を受け入れつつ、今までの伝統的な生活を見直し、先進国の人々のような生活に変えていくなど、途上国の住民自らが行動することで実現が可能となる。

たろう
太郎さんは、お母さんと、日本の城について話をしています。

次の問1～問3に答えなさい。

【太郎さんとお母さんの会話】

太郎さん：この前、香川県の丸亀市に行ったとき、丸亀城の石垣^{がき}が高いことと、天守からのながめ^{ながめ}がよいことにおどろきました。天守から丸亀市をながめていて、昔はどんな光景が広がっていたのか気になりました。丸亀城周辺の現在のようすは、資料1からわかるのですが……。

お母さん：この資料2は、江戸時代にかかれた丸亀城の城下町の絵図だよ。資料2からわかることがあるのではないかな。

太郎さん：ありがとうございます。さっそく見てみます。資料1と資料2を比べてみれば、この地域^{いき}がどのように変化したかがわかりますね。

資料1 丸亀市中心部の現在の地図



資料2の絵図の
おおよそのはん囲

(国土地理院2万5千分の1地形図「丸亀」平成30年発行を一部改変)

資料2 丸亀城の城下町の絵図（1644年ごろ）

著作権法の都合により、掲載できません

（国立公文書館デジタルアーカイブ、山本博文「^{やまもとひろふみ}古地図から読み解く城下町の不思議と謎^{なぞ}」をもとに作成）

問1 資料1と資料2から読み取れることとして最も適切なものを、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 丸亀駅を通る鉄道の予讃線^{よさん}と県道33号線にはさまれた場所に江戸時代の町人地があったが、現在では主に水田などの農地として利用されている。
- イ 市役所や消防署^{しよ}などがある丸亀市大手町は、江戸時代は武家地であり、武家屋敷^{しき}が立ち並んで城の守りを固めていた。
- ウ 丸亀駅の南側は、江戸時代には寺町であったが、そのほとんどが移転してしまい、現在は寺院が残っていない。
- エ 江戸時代の丸亀城の内堀^{ぼり}は、現在ではほとんどがうめ立てられているが、外堀は水路として利用され続けている。

太郎さんは、江戸幕府^{ばく}が大名の城を制限するきまりを定めていたことに興味をもって調べ、資料3を見つけました。

問2 太郎さんは、資料3をもとに、【太郎さんのまとめ】を作成しました。まちがっている内容がふくまれているものを、【太郎さんのまとめ】中の下線部ア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

資料3 幕府が定めたきまり

- ㉑ 諸国の大名は、領地内の住んでいる城以外のすべての城を取りこわすこと。
(徳川家康の命令で作成された「一国一城令」の一部)
- ㉒ 諸国の城は、たとえ修理であっても必ず幕府へ報告せよ。まして、新しく築城することは、厳重に禁止する。
(徳川家康の命令で作成された「武家諸法度」の一部)
- ㉓ 天皇が身に付ける芸能は、第一に学問である。天皇が僧侶に※紫衣を着る許可を出すことは、以前は少なかったが、近ごろはやたらに行われている。これはよくないことである。
(徳川家康の命令で出された「禁中 並 公家諸法度」の一部)
- ㉔ 大名が領地と江戸とを参勤交代するように定める。毎年4月に江戸へ参勤せよ。
(徳川家光のころに出された「武家諸法度」の一部)
- ㉕ 日本人が海外に行くことと、海外に行って住宅を持った日本人が帰国することを禁止する。
(徳川家光のころに出された「鎖国令」の一部)

※ 紫衣を着る許可を出すこと……高い地位をあたえること。

【太郎さんのまとめ】

資料3の㉑～㉕は、江戸幕府が幕府に力が集中するように定めたきまりです。㉑で大名の城を減らすことは、大名の軍事力を弱めることになります。また、㉒で、幕府は大名に城を修理したり、新しい城をつくったりすることをいっさい禁止し、城の守りを固めて幕府と戦う準備をできないようにしました。㉓によって、幕府は天皇の活動に意見し、朝廷を管理しました。㉔の制度によって、大名は領地と江戸を往復しなければならず、結果として大きな負担になりました。また、㉕によって、ほとんどの大名が外国と交流できなくなり、幕府は外国の情報や貿易の利益を独占することができました。このようなきまりによって大名などの力を制限したことは、長く続いた江戸幕府の特ちょうの1つです。

藩校に興味をもった太郎さんは、次の資料4と資料5を見つけました。

資料4 年表

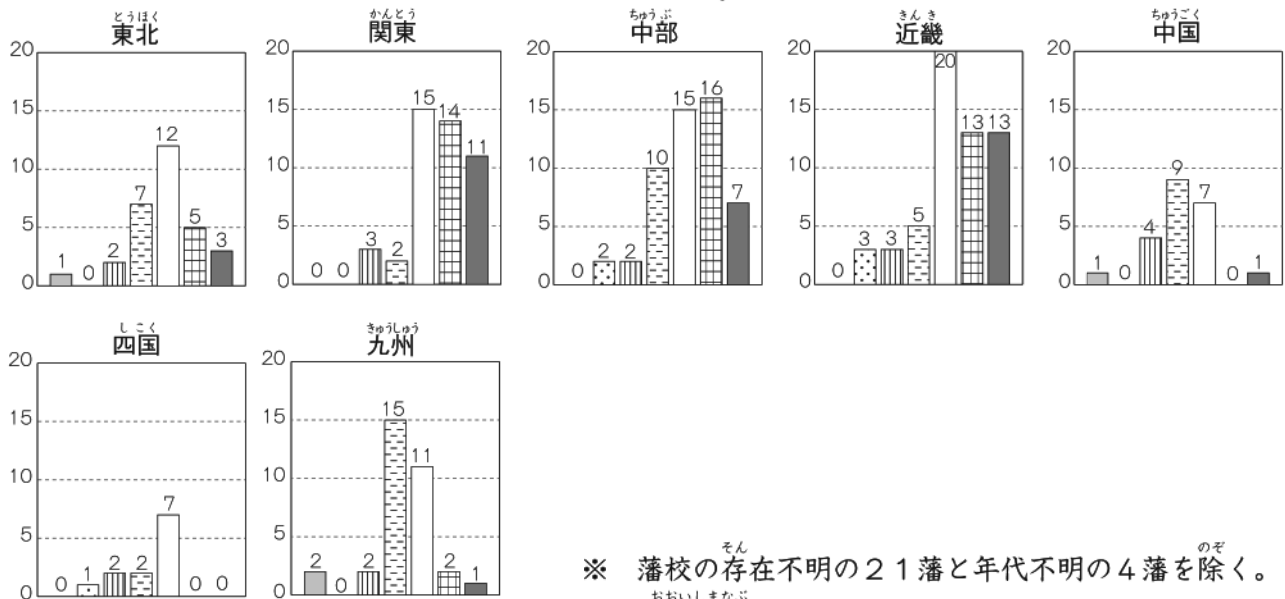
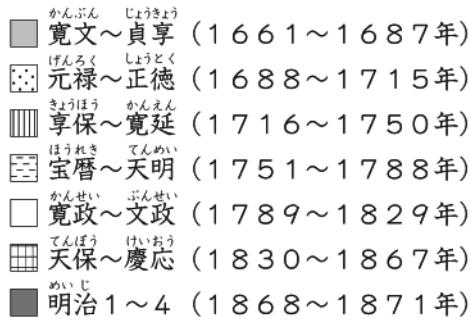
年	できごと
1670年	岡山藩主池田光政が閑谷学校（庶民も学ぶことができる学校）をつくる。
1690年	湯島聖堂がつくられる。
1720年	キリスト教以外の※1 漢訳洋書の輸入が許可される。 8代将軍徳川吉宗の時代は※2 実学が奨励され、蘭学がさかんになる。
1754年	熊本藩で藩校の時習館がつくられる。
1790年	老中の松平定信が幕府の学校の1つで※3 朱子学以外の儒学を禁止する。
1797年	後に藩校の模範ともいべき地位をしめる教育施設の昌平坂学問所が開かれる。
1841年	水戸藩で、藩政改革のうちの1つとして、藩校の弘道館が開館する。

※1 漢訳洋書……ヨーロッパの書物が、中国で漢文に翻訳されたもの。

※2 実学……実用的な学問のこと。

※3 朱子学……儒学の中でも、主従関係や父子の上下関係を重視する学問。

資料5 新しくつくられた藩校の数（地方別・年代別）



※ 藩校の存在不明の21藩と年代不明の4藩を除く。
 （大石 学「近世藩制・藩校大事典」をもとに作成）

問3 資料4と資料5から読み取れることとして最も適切なものを、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 寛文～貞享年間には、全国でも4校しか藩校がつくられていないが、湯島聖堂がつくられた元禄～正徳年間には、寛文～貞享年間に比べ、藩校が2倍以上つくられた。
- イ 享保～寛延年間には、全国でも18校しか藩校がつくられていないが、実学が奨励され始めた宝暦～天明年間には、東日本を中心に藩校数が増えている。
- ウ 寛政～文政年間には、幕府が昌平坂学問所をつくり、この時期に全国で最も多く藩校がつくられている。
- エ 天保～慶応年間から明治4年にかけては、中国、四国、九州地方を除く各地で多くの藩校がつくられており、特に弘道館がある関東地方で他の地方と比べて多くの藩校がつくられている。

5

太郎さんと花子さんは、食料問題に関心をもち、総合的な学習の時間に、米や小麦などの農産物の生産について調べるようになりました。

次の問1～問3に答えなさい。

【太郎さんと花子さんの会話①】

太郎さん：まずは、世界の米と小麦の生産と貿易について調べてみるのはどうでしょう。

花子さん：よいと思います。資料を見つけたら持ちよって、その資料からどのようなことがわかるか、それぞれ考えてみましょう。そのあと、それぞれ考えたことを共有しましょう。

太郎さん：そうしましょうか。それではさっそく調べてみましょう。

太郎さんと花子さんは、次の資料1と資料2を見つけました。

資料1 米と小麦の生産量が多い国（2019年）

米

世界合計：755,474千トン

1haあたりの収穫量^{しゅうかく}：4,662kg

順位	国名	生産量 (千トン)	1haあたりの 収穫量(kg)
1	中国 ^{ちゅうごく}	209,614	7,060
2	インド	177,645	4,058
3	インドネシア	54,604	5,114
4	バングラデシュ	54,586	4,740
5	ベトナム	43,449	5,817
6	タイ	28,357	2,919
7	ミャンマー	26,270	3,796
8	フィリピン	18,815	4,045
9	パキスタン	11,115	3,664
10	カンボジア	10,886	3,627

小麦

世界合計：765,770千トン

1haあたりの収穫量：3,547kg

順位	国名	生産量 (千トン)	1haあたりの 収穫量(kg)
1	中国	133,596	5,630
2	インド	103,596	3,533
3	ロシア	74,453	2,702
4	アメリカ合衆国 ^{がっしゅうこく}	52,258	3,475
5	フランス	40,605	7,743
6	カナダ	32,348	3,350
7	ウクライナ	28,370	4,157
8	パキスタン	24,349	2,806
9	ドイツ	23,063	7,396
10	アルゼンチン	19,460	3,216

資料2 米と小麦の輸出量・輸入量が多い国（2019年）

米

世界合計：42,356千トン

世界合計：45,130千トン

小麦

世界合計：179,523千トン

世界合計：179,120千トン

順位	国名	輸出量 (千トン)	順位	国名	輸入量 (千トン)	順位	国名	輸出量 (千トン)	順位	国名	輸入量 (千トン)
1	インド	9,732	1	フィリピン	3,030	1	ロシア	31,873	1	インドネシア	10,962
2	タイ	6,848	2	中国	2,496	2	アメリカ合衆国	27,069	2	エジプト	10,424
3	ベトナム	5,454	3	ベナン	1,529	3	カナダ	22,805	3	トルコ	10,005
4	パキスタン	4,556	4	イラン	1,422	4	フランス	19,957	4	イタリア	7,474
5	アメリカ合衆国	3,054	5	サウジアラビア	1,393	5	ウクライナ	13,290	5	フィリピン	7,154

（資料1、資料2は「世界国勢図会 2021/22年版」をもとに作成）

問1 世界の米と小麦の生産と輸出・輸入について、資料1、資料2から読み取れることとして最も適切なものを、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 米と小麦の世界全体の生産量はほぼ同じだが、1haあたりの収穫量は、世界全体では米より小麦のほうが約1,000kg多い。
- イ 米の生産量上位2か国の生産量の合計は、世界全体の生産量の半分以上であり、2か国とも米の輸出量で世界の上位5か国に位置している。
- ウ 小麦の生産量上位5か国の生産量の合計は、世界全体の生産量の半分以上であり、このうちの3か国は小麦の輸出量でも世界の上位5か国に位置している。
- エ 米の生産量上位8か国の中には、米の輸入量で上位5か国に入っている国が2か国あり、小麦の輸入量で上位5か国に入っている国が1か国ある。

問2 花子さんは、資料1と資料2をもとに、次の【花子さんのまとめ】を作成しました。【花子さんのまとめ】の空らん にあてはまる言葉をあとのア～エの中から、空らん にあてはまる資料をオ～クの中からそれぞれ1つずつ選び、記号で答えなさい。

【花子さんのまとめ】

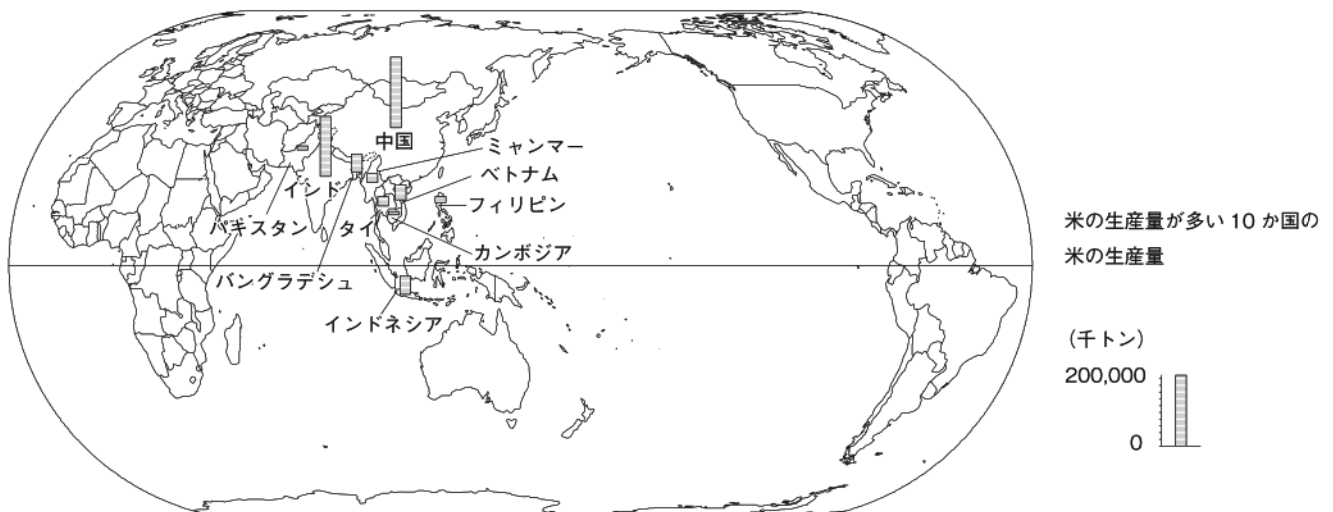
●世界における米と小麦の生産・貿易の特ちょう
 資料2から、米と小麦を比べると、 作物であるといえる。このことは、右の資料からも読み取ることができる。

の^{たくし}選択肢

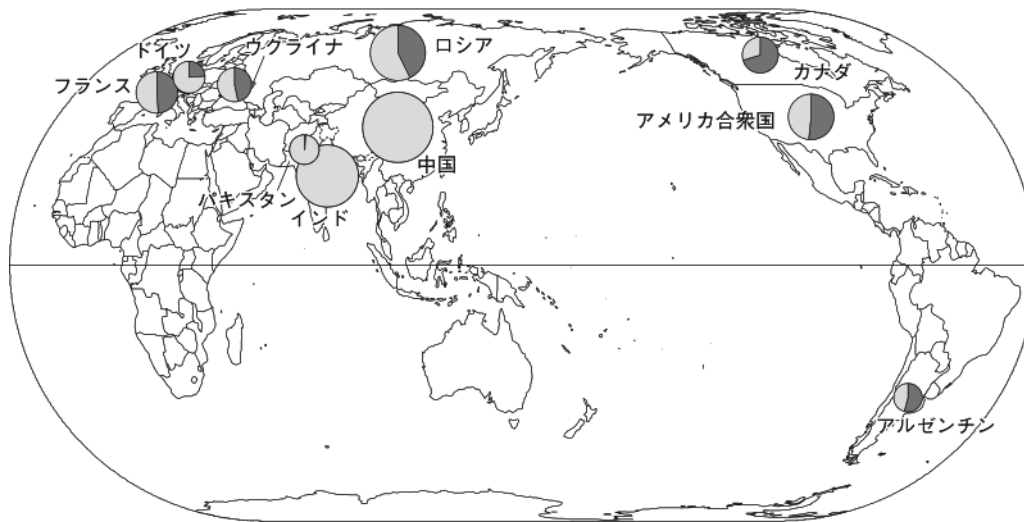
- ア 小麦は米よりも輸出量・輸入量が多く、国外に輸出されやすい傾向^{けい}がある
- イ 小麦は米よりも輸出量・輸入量が少なく、国内での地産地消の傾向がある
- ウ 米は小麦よりも輸出量・輸入量が多く、国内での地産地消の傾向がある
- エ 米は小麦よりも輸出量・輸入量が少なく、国外に輸出されやすい傾向がある

の選択肢

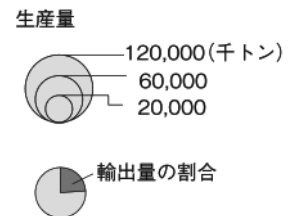
オ



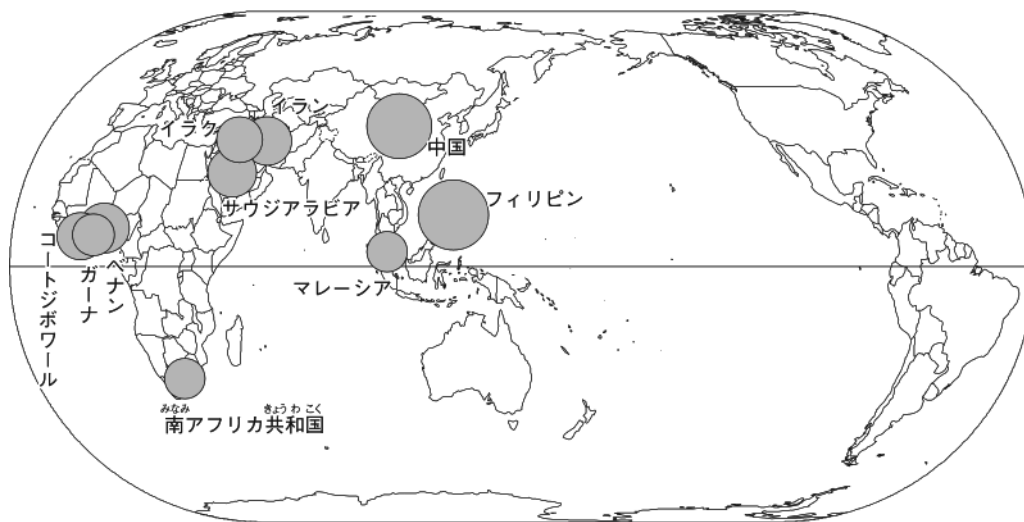
カ



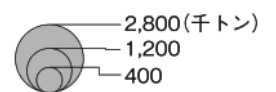
小麦の生産量が多い10か国の
小麦の生産量と輸出量



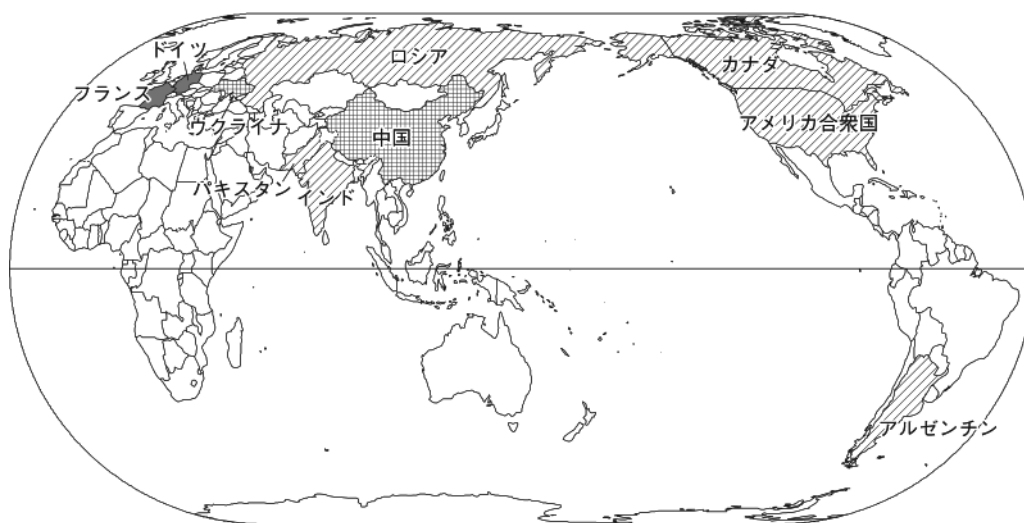
キ



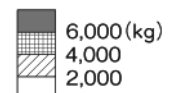
米の輸入が多い10か国の
米の輸入量



ク



小麦の生産量が多い
10か国の小麦の1ha
あたり収穫量



【太郎さんと花子さんの会話②】

太郎さん：さいたま市の食料生産についても調べてみました。2020年のさいたま市の*農業産出額が、埼玉県内の市町村の中で4位だと知っておどろきました。さいたま市と県内1位から3位の市、埼玉県全体の農業について、資料3を用意しました。また、さいたま市の農家などの農業経営体がどれくらいあって、何を生産しているかがわかる資料4も見つけました。農業経営体とは、耕地面積が30a以上など、一定の基準以上の規模で農産物を生産している農家や会社のことだそうです。

花子さん：では、資料3と資料4をもとに、さいたま市の農業の特ちょうを考えてみましょう。

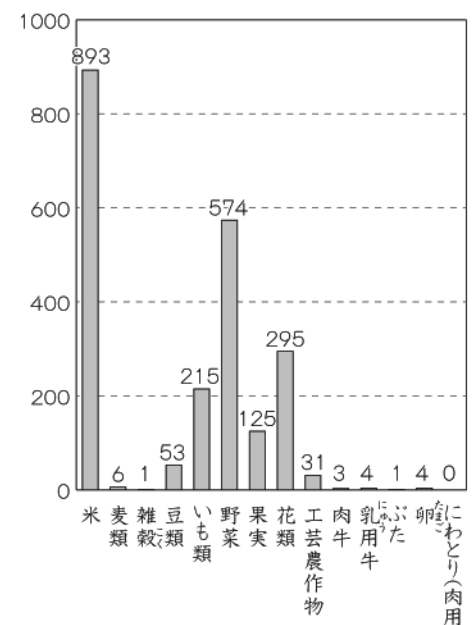
※ 農業産出額……農業により生産された農産物を金額として表したものの。

資料3 深谷市・羽生市・本庄市・さいたま市・埼玉県の
農業産出額と米の収穫量（2020年）

	農業 産出額 (千万円)	農業産出額にしめる割合（％）					米の 収穫量 (トン)
		米	野菜	果実	ちく産	その他	
深谷市	3,090	2.9	64.3	0.3	25.7	6.8	4,300
羽生市	1,110	15.3	1.5	0.1	6.8	76.3	8,250
本庄市	1,097	4.7	53.6	0.2	39.8	1.7	2,530
さいたま市	1,048	13.5	72.3	1.3	1.7	11.2	6,830
埼玉県	16,780	19.5	49.5	3.2	14.6	13.2	158,200

（農林水産省「令和2年生産農業所得統計」、「令和2年市町村別農業産出額（推計）」、「令和2年作物統計」をもとに作成）

資料4 さいたま市の農業部門別の
農業経営体数（2020年）



（農林水産省「2020年農林業センサス」をもとに作成）

問3 さいたま市の農業の特ちょうについて、資料3、資料4から読み取れることとして最も適切なものを、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア さいたま市は野菜の生産が特にさかんである一方、ちく産にかかわる農業経営体はごくわずかで、埼玉県全体にしめる農業産出額の割合は約10%にすぎない。
- イ さいたま市は野菜の生産がさかんであるとともに、花類やいも類、果実を生産している農業経営体が多く、それら3部門の数を合計すると野菜を生産する農業経営体よりも多い。
- ウ さいたま市は米の生産がさかんで、その収穫量は深谷市と本庄市の生産量の合計を上まわっており、さいたま市の米を生産する農業経営体数は野菜を生産する農業経営体数の2倍以上である。
- エ さいたま市の米の生産は埼玉県全体と比べると、さかんであるとはいえないが、市内では、さまざまな農業がバランスよく行われており、農業部門別に見た農業経営体数にかたよりが無い。

これで、問題は終わります。